

10:30 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00

いのちとともに130年

130th
Anniversary

「君も挑戦！獣医画像診断道場」

ことばが話せない動物たちを診断するため、獣医療ではヒトの医療に劣らず様々な検査が行われています。今回は獣医療の現場で日頃行われている検査の中から、視覚に迫る画像診断法について紹介します。実際の病気の動物(魚も含みます！)から得られたレントゲン写真、超音波画像、CTそしてMRI画像など、簡単なものから難しい症例まで、担当者が生フィルム片手にご説明いたします。みなさんは病気を見つけることができるかな？

【流派ご紹介】

- ・外科学流派
- ・内科学流派
- ・放射線学流派
- ・臨床繁殖学流派
- ・魚病学流派



「よろず相談所」開設

イベントとイベントの合間には、獣医学科の先生や学生と、楽しくお話ししてみませんか？
入試の相談、学科の特色、獣医学科学生の生活について、部活動のこと、画像診断道場やカリキュラム説明会でわからなかったこと、なんでも結構です。
楽しく、気楽に、私達とお話ししてみませんか？



「ネコの血液型を判定しよう」

准教授 近江 俊徳
(基礎部門)



昨年の体験講義では、人の血液型を判定しましたが、今回は、猫の血液型の実験を企画しました。

皆さん、動物にも血液型があることをご存知ですか？

イヌにはイヌの血液型があり、ネコにはネコの血液型あるのです。これらの血液型の検査は輸血の際に重要な役割があります。

ネコの代表的な血液型としてAB式血液型があります。一見間違えそうですが、ヒトのABO式血液型とはまったく異なります。ネコの血液型にはA型、B型、AB型があり、多くはA型なんですね。今回の体験講義では、これらの血液型の話題も概説しながら、実際にネコの血液を使って皆さんと共に実験したいと思います。

「動物看護師になってワンちゃんの健康チェックをしてみよう！」
(動物とのふれあい)



「なるほど！ザ・実験室」

【実験室①】『THE！超音波』

～超音波診断装置を使ってみよう～
准教授 撫 年浩 (動物栄養学)

人間の医療で使われている超音波診断技術は動物の健康診断や能力評価に用いられています。
体の外から超音波を当ててどのように見えるか体験してみましょう。

【実験室②】『THE！遺伝子』

～遺伝子の動きを観察しよう～
助教 中尾 暢宏 (動物生理制御学)

生物のみせる機能は遺伝子によって制御されています。
遺伝子は、どこに作用するのだろうか。また、作用した場所でどのような遺伝子が働くのだろうか。
ミニ実験では、遺伝子を見てその動きを観察します。

【実験室③】『THE！-196℃』

～凍った精子を融かしてみよう～
講師 岡田幸之助 (動物生殖学)

液体窒素(-196℃)を用いた細胞の凍結保存は、今やごく普通に研究利用されています。
当日はすでに凍結されて液体窒素に保存されている精子(ブタ)を融かし、精子が動き出すかどうかを一緒に確認してみましょう。

研究室紹介(小動物とのふれあい) &
CHAT TIME

動物科学科の『知』、多彩な研究内容をやさしい先輩達にご説明いたします。
ヒヨコやうこっけい、チンチラも参加予定です。
楽しくおしゃべりしませんか？



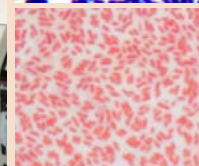
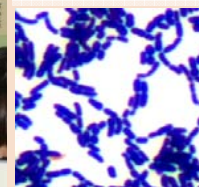
「食品中の有用細菌と
有害細菌を観察しよう」

教授 藤澤 倫彦 (食品衛生学)

ヨーグルトの製造にかかわる乳酸菌、食中毒の原因となる大腸菌や黄色ブドウ球菌など、食品中にはいろいろな種類の細菌が生きたまま存在しています。これらの細菌はわれわれの健康と深く関わっていることが分かっています。これらの細菌はいったいどのような姿(形態)をしているのでしょうか。善玉菌と悪玉菌で容姿に違いはあるのでしょうか。私たちの身近に存在する食品中の細菌を実際に顕微鏡で観察し、微生物学者の気分を味わってみませんか。観察していただく細菌はすべて死滅しておりますので安全です。皆様のご参加をお待ちしております。



何の菌！？



オシャレな談話室(研究室紹介)

と題した食品科学科研究室紹介は、ざっくばらんに教員・学生が皆さんと話せるスペース。研究内容はもちろん、学生生活や受験勉強についても何でも気軽にどうぞ！

